

八代市教育委員会
教育推進の基本方針
「一人一人を大切に、人権尊重の精神に立った学校をつくる」

校訓 「やさしい子」「考える子」「たくましい子」

学校教育目標・目指す子供像
「自ら学ぶ子供」
～自己指導能力を身に付け、主体的・協働的に行動する郡築っ子～

くまもと新時代教育大綱（基本理念）
「自らの可能性を拓き、未来を切り拓く、熊本の人づくり」

目指す学校像
すべての子供及び教員が輝く（力を発揮できる）学校

重点的に育成を目指す資質・能力
「自己指導能力」、「共感力」、「自律性」

重点取組事項

確かな学力（知性）の追求
情報化社会の中、正解が一つではない現在、子供たちが、学校での授業を通して、学ぶ必要性をもって主体的に活動し、自ら課題を見つけ、自ら学び・考え・判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく能力をもつことは重要である。

豊かな心（感性）の追求
社会性の欠如に起因する人間関係に係る問題が増加している現在、子供たちが、学校での集団生活を通して、共感力（相互扶助や協調性、道徳性など）や自己有用感を獲得し、他人を思いやり寄り添う優しい心をもつことは重要である。

健やかな体（理性）の追求
予期せぬ事態が頻発している現在、子供たちが、学校生活を通して、自律性と責任感、それを支える強靱な体力を獲得し、環境や他人に依存せず、困難に直面しても自ら考え行動し、結果に責任をもつ力をもつことは重要である。

○**確かな学力を追求すると**：子供は、(主体的、対話的で深い学びを通して)課題に対して学ぶ必要性をもち、わくわくが連続し、「わかった」「できた」という学ぶ喜びや、「もっとやってみよう」という学ぶ意欲をもち、学習に主体的に取り組むようになる。
【具体的取組】子供に「学ぶ必要性」をもたせる郡築授業改善スタイルの確立→単元のゴールを意識した学習過程の構想、単元のゴール(めあて)の達成に向けた毎時間の「学習課題の設定」、子供が学びを深める「学び合い」(教師のファシリテート)、子供の学びをつなぐ「振り返り」の充実。また、能動的な家庭学習と定着(診断テスト+賞賛と補充)、ICT機器の活用促進(eライブラリーの活用)など。

○**豊かな心を追求すると**：子供は、相手の痛みに敏感になり、不適切な言動を自制し、周囲でトラブルが起きそうなときも未然に防ぐ動きを見せたり、「ありがとう」を素直に伝えたり、友達のよさを見つけたりするなど、周囲に肯定的な影響を与えるようになる。
【具体的取組】「結果のみではなく、挑戦や過程を認め・ほめる」、「子供に活躍の場を与えて、見守り、やり遂げさせ、達成感を味わわせる」「子供同士が認め合う場を設定する」など。また、道徳科教育の充実、児童会活動や係・当番活動の充実など。

○**健やかな体を追求すると**：子供は、「今、自分はどう動くべきか」と判断したり、失敗した際も他人のせいにせず、前向きに切り替えて行動したり、「学級・学校のために必要だ」と感じたことに進んで取り組んだりするようになる。
【具体的取組】「やつしろスピリッツ」及び「自分の心に線を引く」の推進、ボランティア活動・清掃活動・読書活動の推進、基本的な生活習慣(特にメディアコントロール力)の推進、基礎体力の向上(外遊びや徒歩通学の推進)。

↑

「自己指導能力」の育成＝「①課題発見、②目標設定、③決断・実行、④振り返り」のサイクルを繰り返す。
※「自己指導能力を育てるマジックワード」の活用

【教育課程の編成と実施】
○地域・家庭との連携・協働により、「社会に開かれた教育課程」(カリキュラム・マネジメント)を実現し、組織的かつ計画的に教育活動の質の向上を図る。
○全教育活動において、「聴く・伝える・つなげる学習」を意識させ、資質・能力を培う。
○自己指導能力を身に付けさせることを念頭にいた学校行事や各種取組の工夫(PDCAによる改善)。

【指導の充実】
○学校いじめ防止基本方針に基づいたいじめの未然防止と早期解消を学校総体で取り組む。(いじめ防止アンケート調査の毎月実施、情報集約担当者を設置など)
○「教師は最大の教育環境である」の自覚のもと、教育的愛情と教育者としての使命感をもつ。
○「認め・褒め・励まし・伸ばす」指導を継続する。
○自己指導能力の育成を念頭に置いた指導を継続する。

【指導体制の充実】
○小中一貫・連携教育の充実と確実な実施 ○研修の充実やOJTの推進、ミドルリーダーの育成 ○郡築汐風学校づくり協議会員や地域コーディネーター、PTA等との連携 ○学校評価をもとにした教育活動の点検と改善 ○関係機関と連携した相談や訓練等の実施